令和３年度一般社団法人
北海道造林協会講演会　会員発表

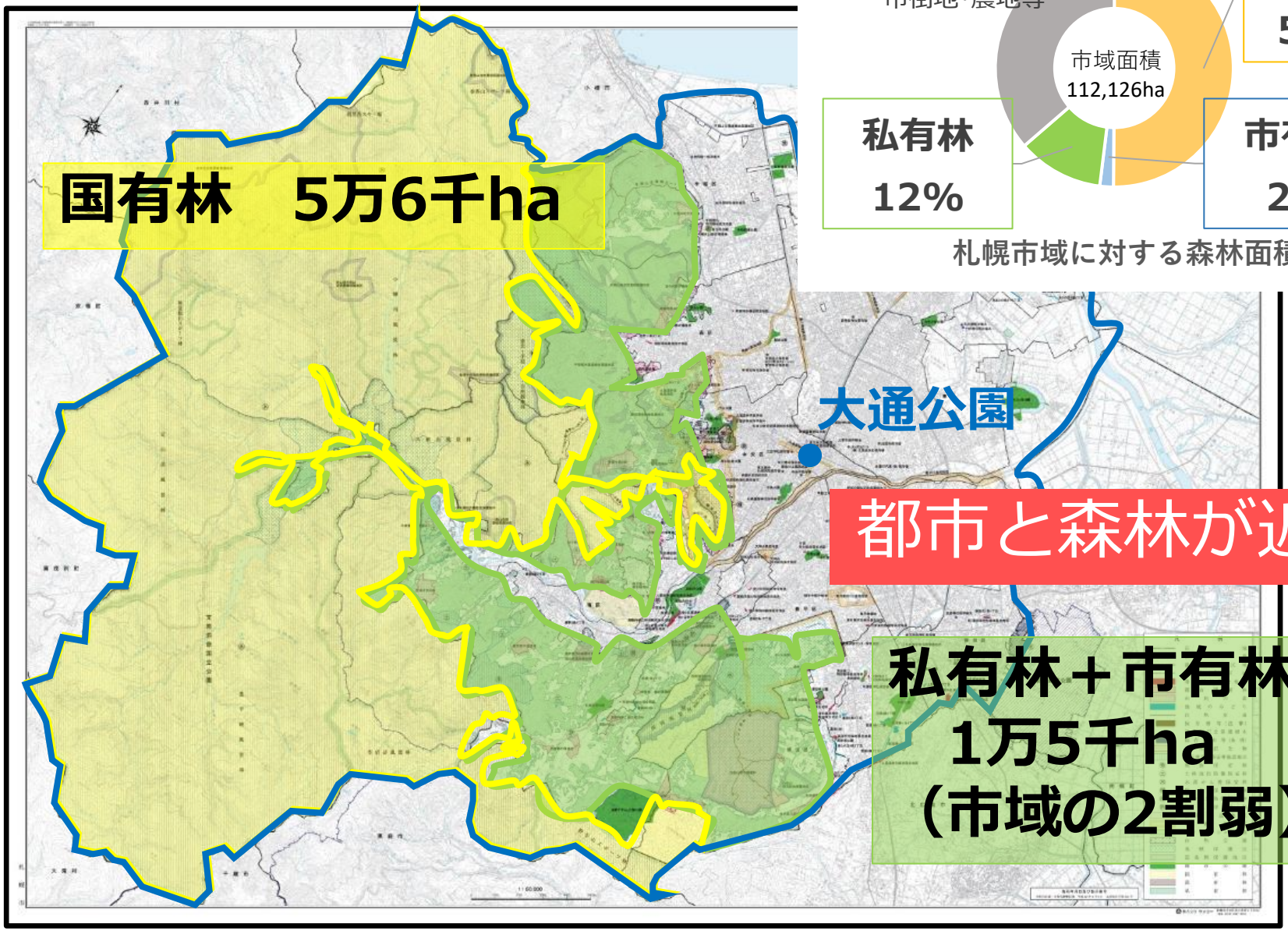
「札幌市における森林環境譲与税を活用した取組」

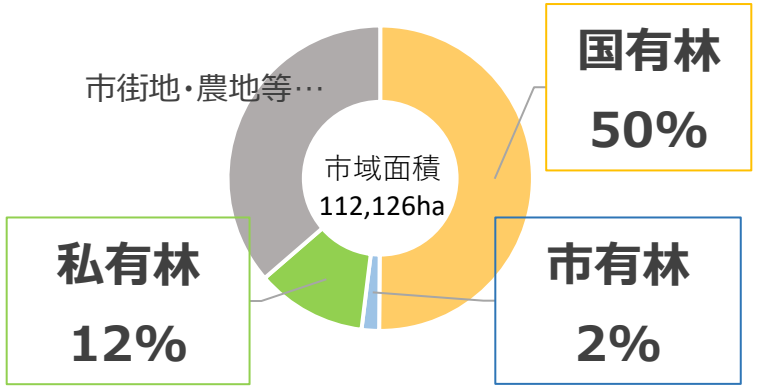
札幌市建設局みどりの推進部
みどりの管理課自然緑地係長　上田剛

１．札幌市の森林・林業の概況
２．森林環境譲与税の活用事例
３．Ｒ４に開始する事業
４．私見

１．札幌市の森林・林業の概況

1．札幌市の森林・林業の概況





札幌市域に対する森林面積の割合

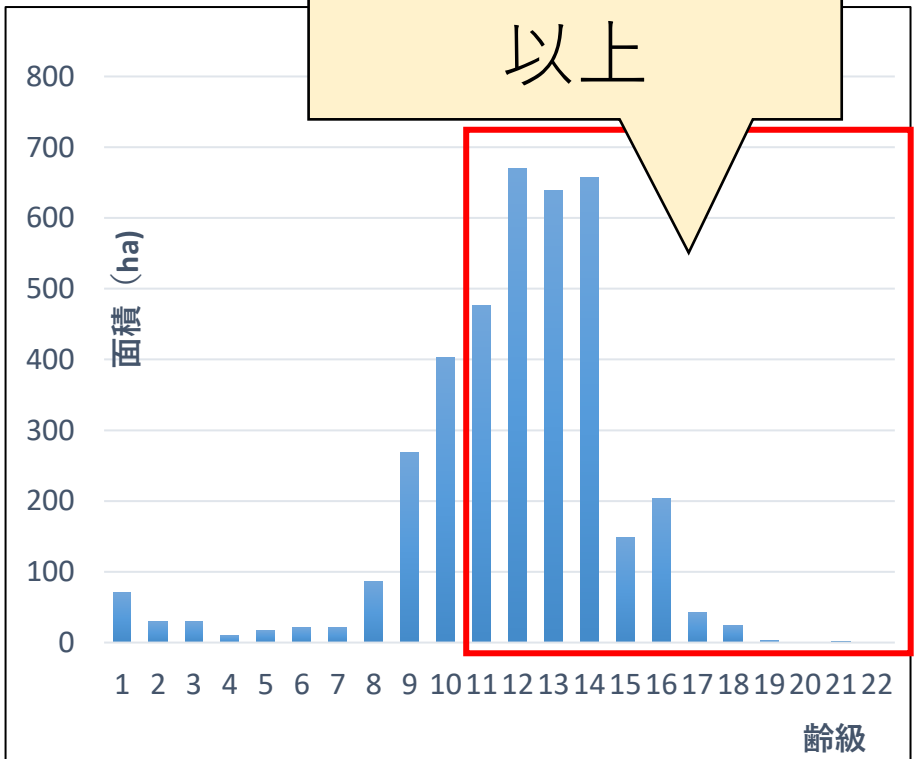
1．札幌市の森林・林業の概況

私有林と市有林の現況

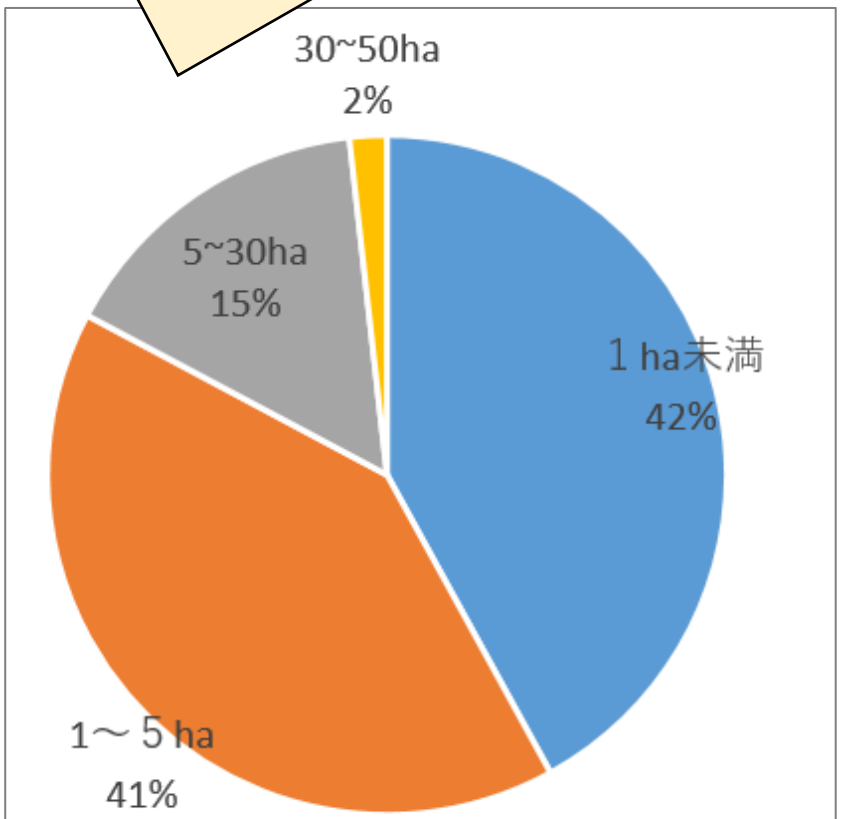
小規模所有者が多い

所有者のほとんどが30ha未満の所有者

75％が51年生以上



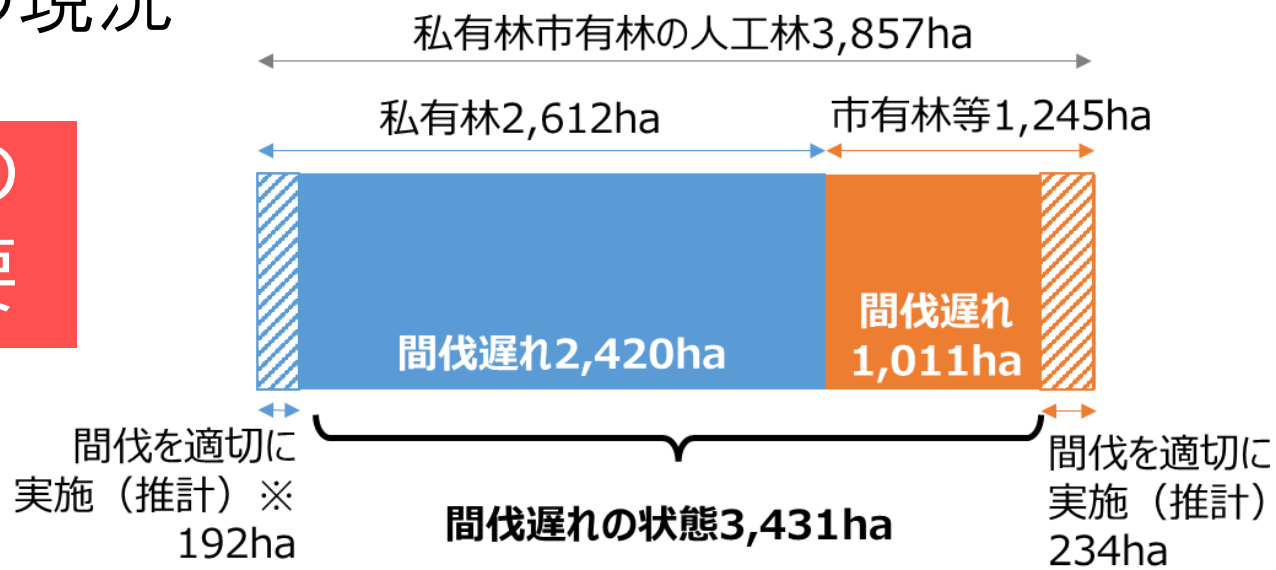
人工林の齢級別面積



面積別所有者数

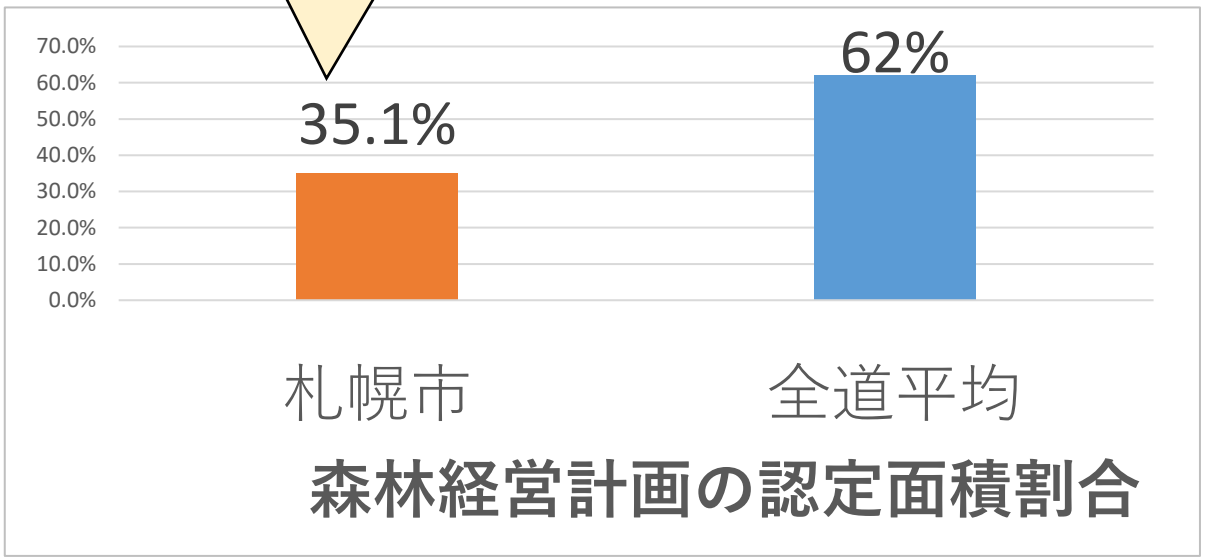
私有林と市有林の現況

森林整備の促進が必要



間伐遅れが深刻

低い策定率



森林環境譲与税の譲与額

（千円）

	譲与額	活用			基金積立
		森林整備	木材利用	ほか	
R1	93,803	1,083	88,853		+3,867
R2	199,332	4,684	94,685	100	+99,863
R3※予定	199,036	12,318	31,422	10,800	+144,496
R4※予算	257,576	108,909	192,481	2,835	-46,649

R4は初めて、活用額＞譲与額（予定）

２．森林環境譲与税の活用事例

２-１．木材利用

2-1．譲与税の活用事例（木材利用）

学校の図書室（床：ナラ複合フローリング）

2-1．譲与税の活用事例（木材利用）

学校のワークスペース（床：カバ複合フローリング）

2-1．譲与税の活用事例（木材利用）

学校の体育館（床根太：マツ）

2-1．譲与税の活用事例（木材利用）

児童会館の多目的ホール
（床：ナラ無垢フローリング）

2-1．譲与税の活用事例（木材利用）

仮称）動物愛護センター（イメージ図）
※今後利用予定

2-1．譲与税の活用事例（木材利用）

札幌市公共建築物等における木材の利用の促進に関する方針(H25)

（木材の利用の促進のための施策に関する基本的事項）
市は、法第4条に規定する地方公共団体の責務を踏まえ、自ら率先してその整備する市有施設における地域材の利用に努めるものとする。
また、関係機関と連携しながら地域材の利用に取り組みやすい体制整備に努めるものとする。

（市有施設における地域材の利用の促進）
市は、市有施設の整備において、可能な限り、地域材での木造化の促進又は内装等の木質化に努めるものとする。
…

⇨ 今回の法改正(10/1施行）に伴って、本方針も改定予定

２．森林環境譲与税の活用事例

２-２-１．森林整備（札幌市森林整備事業補助）

2-2-1．森林整備（札幌市森林整備事業補助）

札幌市独自の森林整備事業の補助金を設置 R3.5～

○調査費
○間伐
○作業道整備
○機械レンタル

2-2-1．森林整備（札幌市森林整備事業補助）

札幌市の森林整備は、
既存補助に適合しないことも多い

・札幌市の特徴
（小規模森林、高齢級、都市近郊林）

独自の補助事業を設置

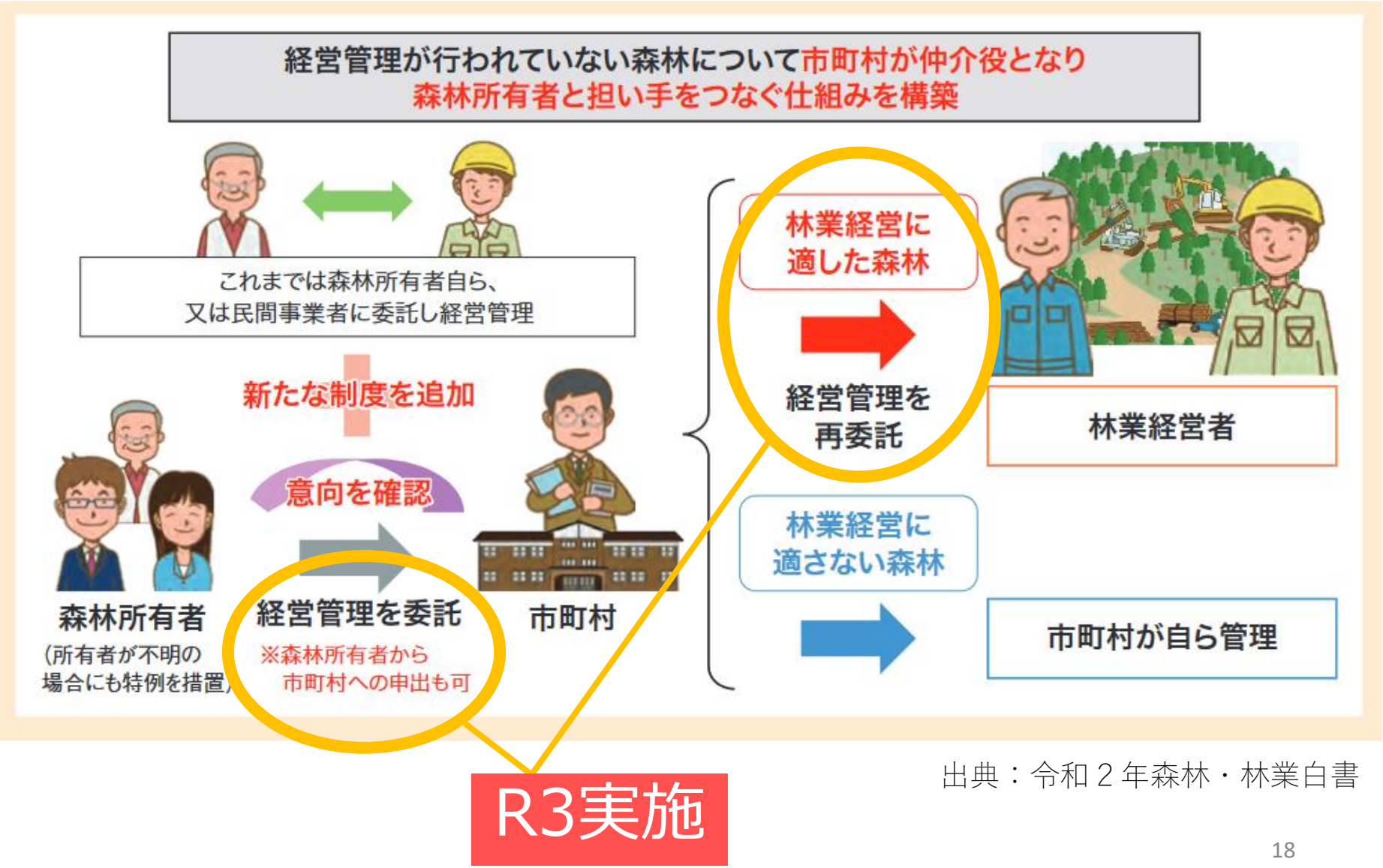
・低い間伐率に対応：立木本数10％～20％
・森林経営計画がない場合も可能
※ただし、率は下がる
・森林経営管理制度に適用可能（調査費も）
・機械はリースではなくレンタル

２．森林環境譲与税の活用事例

２-２-２．森林整備（森林経営管理制度）

2-2-2．森林整備（森林経営管理制度）

【森林経営管理法施行（2019年）】



出典：令和２年森林・林業白書

2-2-2．森林整備（森林経営管理制度）

〇対象　約3,000筆（※極小面積を除いた数値）

〇計画　15年 → 約200筆/年

林野庁長官通知

〇進め方（イメージ：理想）

	R1	R2	R3	R4	R5	R6…
A	意向調査	現況調査	集積計画 配分計画	経営管理		
B		意向調査	現況調査	集積計画 配分計画	経営管理	
C ⋮			意向調査	現況調査	集積計画 配分計画	経営管理

※説明会は実施していない

2-2-2．森林整備（森林経営管理制度）

〇令和３年度の取組
（西区小別沢「里山事業」内の５筆を対象）

R3.6　経営管理権集積計画

・所有者⇒札幌市

R3.9　民間事業者選定委員会設置

・西区小別沢の選定：１名の提案⇒選定
・標準要領等の策定

R4.2　経営管理実施権配分計画

・札幌市⇒民間事業者

事業者選定要領に、札幌市独自の考えを盛り込む

例１「札幌市が求める森林整備」を
事業者選定の評価項目に

札幌市が求める森林整備	評価項目
災害に強い森林整備	作業道の規格が北海道の基準に合致しているか
木材の提供	木材搬出割合
確実な森林整備	所有者への支払額を評価項目にしない

事業者選定要領に、札幌市独自の考えを盛り込む

例２　多くの事業者が参加できる選定要領
　　事業者の負担を軽減する提案書

○特別な事業者だけが加点となるような項目にしない
・表彰実績、受注実績は加味しない

○見積書の簡素化

林業の基盤がほとんどない札幌市において、特定の事業者ではなく、多くの事業者が札幌市の森林整備に参画する仕組みが必要

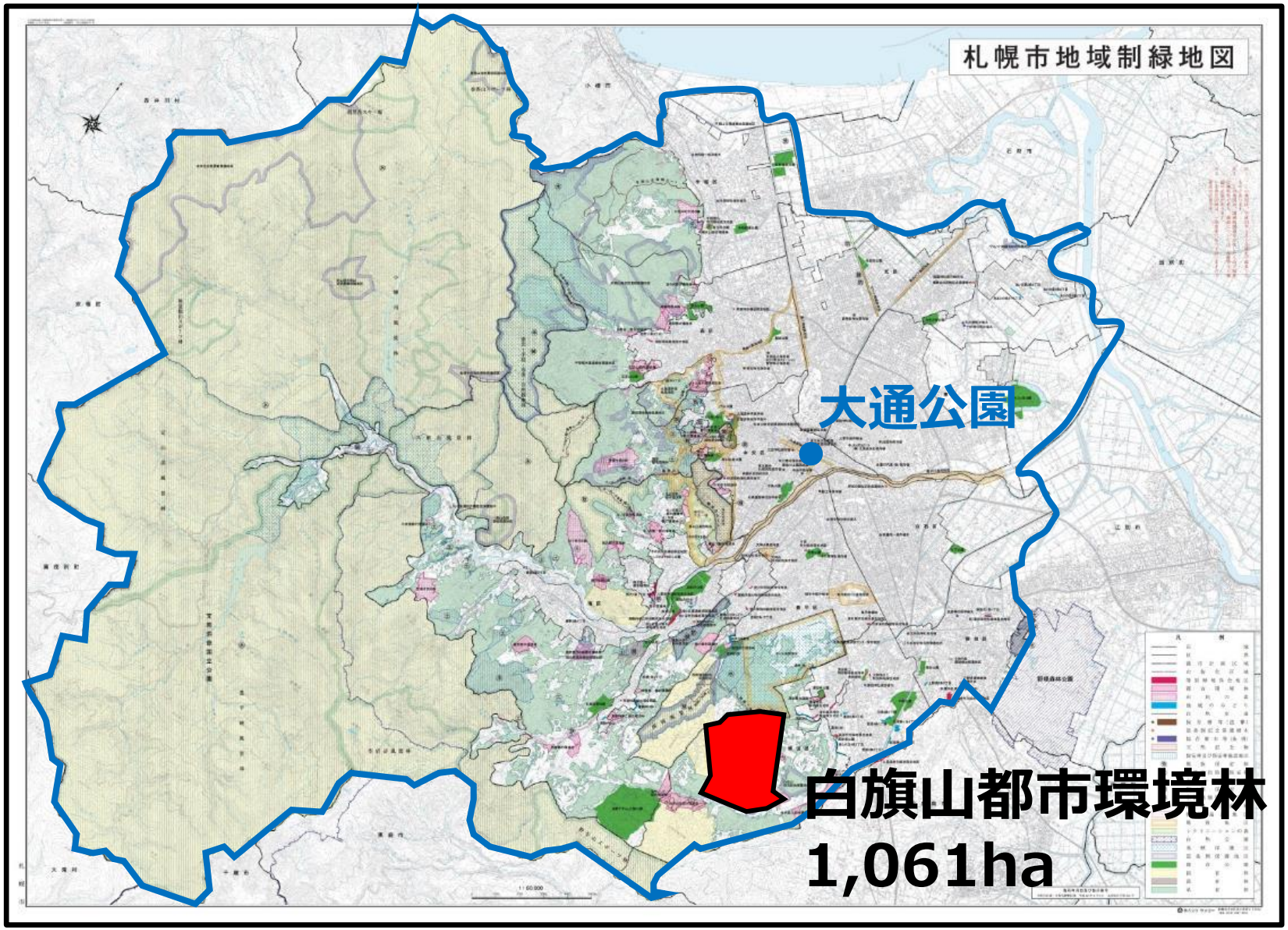
３．Ｒ４に開始する事業

３-１．市有林整備

譲与税を活用して市有林整備の事業をたちあげ

■多面的機能を発揮する森林づくり推進費
○令和４年予算　約8,000万円
○市有林のうち
＊間伐
＊主伐、造林
＊作業道作設

白旗山都市環境林の森林整備に期待



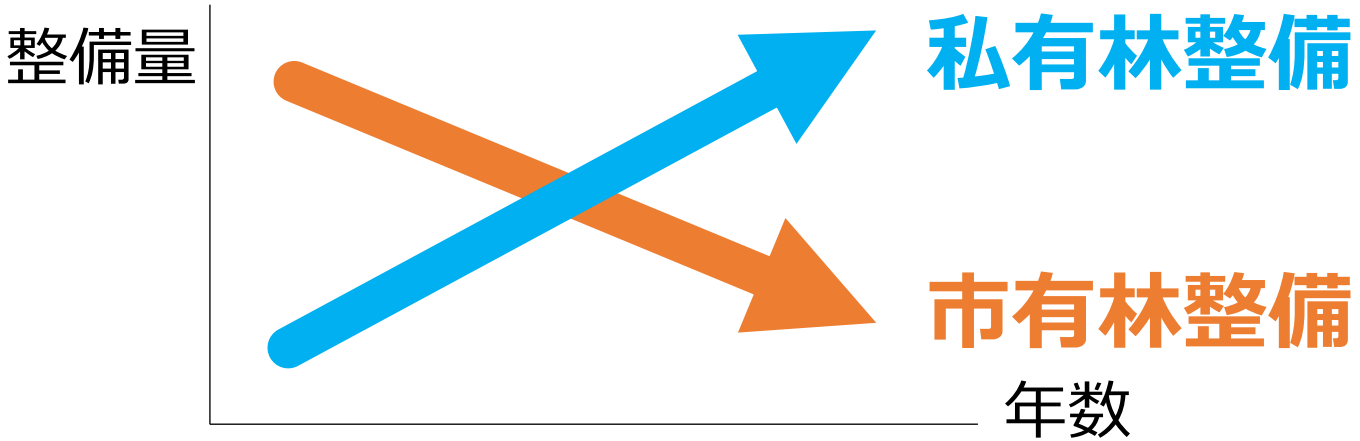
3-1．市有林整備

これまで「間伐」のみだった札幌市において、「主伐＋造林」も開始する予定

○都市近郊林のため、森林の多面的機能の急激な低下を招かないよう、小規模な主伐をイメージ

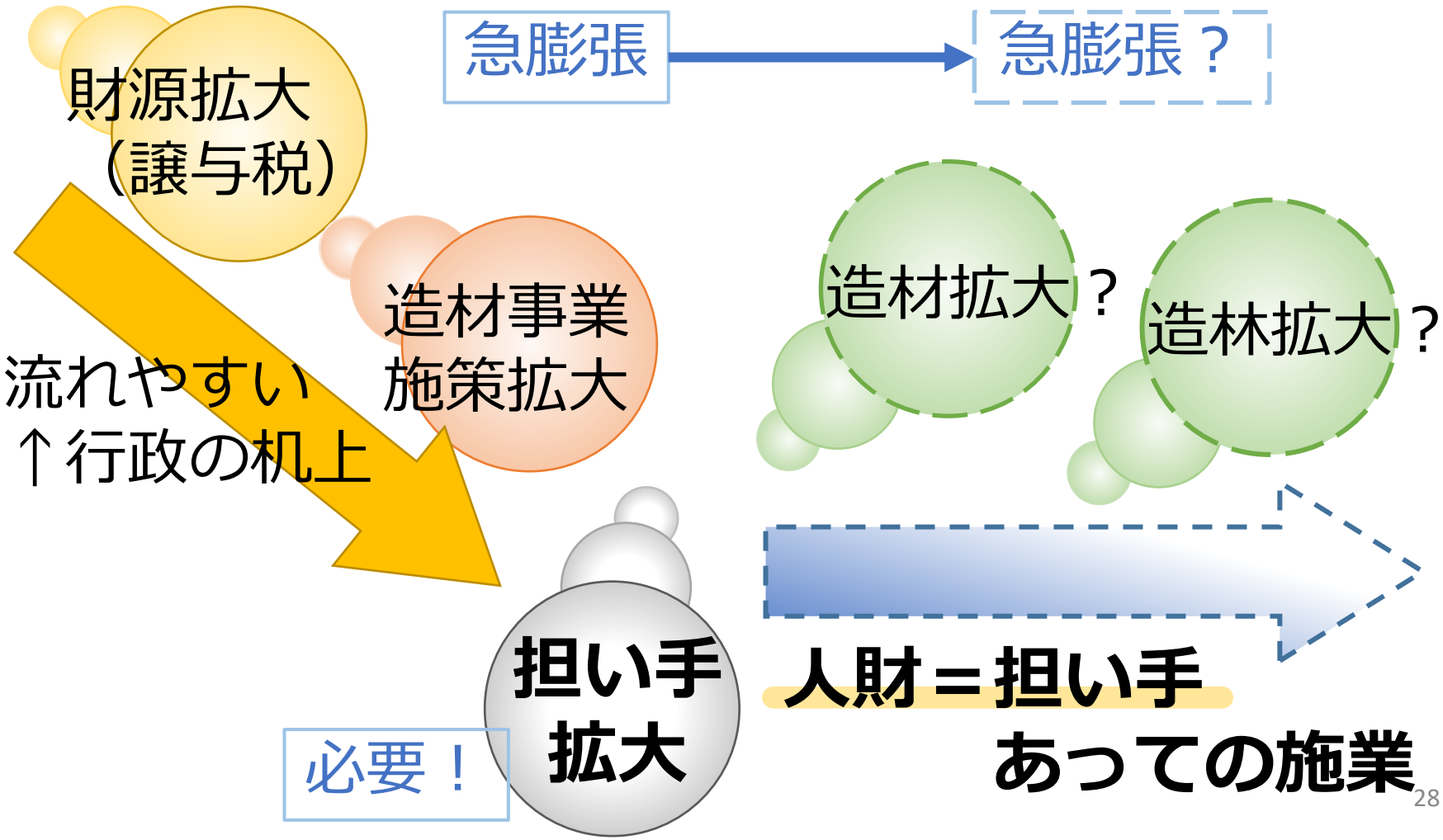
当面は市有林の整備を進めるが、後年時には私有林の整備を加速するイメージ

○私有林整備が譲与税の本来である



４．私見（森林を担当する市職員として）

令和３年度の業務を通じて感じた点

4．私見（森林を担当する市職員として）

林業発展（森林環境譲与税の活用）の最大の課題は「人財の拡大」になるのかもしれない